

[標準様式例7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成25年度建設機械経費等調査検討業務
業 務 概 要	本業務は、「土木工事標準積算基準書（機械経費編）」改訂のための検討（500機種（規格）及び、積算者が利用するための損料機械の解説資料の作成検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 森北 佳昭 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成25年6月3日
契 約 業 者 名	(一財)日本建設機械施工協会
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区芝公園3-5-8
契 約 金 額	¥14,700,000円（税込み）
予 定 価 格	¥14,847,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、建設機械等損料表の全面改訂に伴い、関東地方整備局土木工事標準積算基準（機械経費編）（案）改訂のための調査・検討及び損料機械の解説資料の作成を行うものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、知識、経験、および業務への取り組み姿勢など技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易型プロポーザル方式により選定を行った。 一般社団法人日本建設機械施工協会は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのにふさわしい業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 （ 自 ）	平成25年 6月 4日
履 行 期 間 （ 至 ）	平成26年 2月28日
備 考	会計法第29条の3第4号 予決令第102条の4第3号

### 備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。